

「VICTORY!」は『湘南ベルマーレ』というJリーグチームのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを肌で感じていただきたい、そんな願いを込めてASAがお届けする情報紙です。

企画・制作 / (株) 朝日新聞経営研究センター 協力 / (株) 湘南ベルマーレ



もし今年のままだったら  
今、試合に出ている自分はなかった。

#### 転機となった今シーズン

「昨年と変わったところですか…。たくさんすぎるよ、というような表情で笑った臼井選手。「攻撃面でどう自分の特徴を出して行くかを考え、結果を強く意識するようになりました。去年は『チャンスメイク』がテーマだったけれど、それでは個人の記録や結果に残らない。さらに上を目指すために、もっと得点に絡み、勝利に貢献する結果を出すことを具体的な目標にしました。それで自分のプレーの幅を広げることができるようになったと思います」。右サイドバックとして外側からアジエルを追い越しクロスを上げる、というのがこれまでのオーバーラップだったが、今季は積極的に攻撃を仕掛けるインサイドのオーバーラップで中央に切り込み、ゴールを狙う。昨シーズンにはなかった3得点という結果も示すとおり、臼井選手の変化は誰の眼にも明らかだった。30歳という年齢でここまで変わった、という自覚は大きな自信になったという。「でもチームには、今年31歳になるのに12ゴールを挙げている紘司さん(坂本紘司選手)もいますからね。自分もここで満足してはいけません。あいつがボールを持ったら、何かやってくれる、なにかが起きる。見ている人にそんな期待を抱かせる魅力あるプレーヤーを目指しています」。

#### 苦しかった4連敗

今季の湘南ベルマーレは開幕5連勝を皮切りに、順調に勝ち星を積み重ねていた。「1位を走っていたときは、正直楽しかったですね。浮ついているとい

うのではなく、気持ちの余裕が良い方向にまわっていたと思います。でも7月19日の福岡戦から連敗してしまって…。今までうまくいっていたことがうまくいかなくなってきたことへの焦りとこのままではいけないという追い詰められた気持ちで、つらかった。やっぱりJ1昇格は甘いものではないと思知らされました。そしてそんなチームの状態や気持ちを立て直すという経験もできた。今季はいままでしなかった経験をたくさんしました」。

#### 取り戻したい「J1」の、そして「平塚」のプライド

今、ベルマーレは自力で昇格をつかめる位置にいる。その中でベルマーレ平塚時代を知るとともに、99年のJ2降格を唯一経験している臼井選手は、昇格に対する思いも特別なものがあつた。「平塚時代には、代表で活躍する偉大な選手がたくさんいましたよね。小島伸幸さん、洪明甫(ホン・ミョンボ)さん、呂比須(ワグナー)さん…。その先輩たちの栄光の足跡であるベルマーレがJ2にいたのでは申し訳ないんです。なんとしてもJ1に上がって、これまで在籍していた選手もスタッフも含めて、みんなのプライドを取り戻したい。クラブをJ2に落としてしまった自分の責任でもあります」。さらに自分自身のことに関していえば、複雑な思いもある。横浜FCから山形に移籍したら横浜が昇格し、山形から湘南に移籍した昨年は、山形がJ1に上がったのだ。「そのときそのときを精一杯やってきたので悔いはないのですが、ずっと目標にしてきた『昇格』をつかめていないわけです。サッカー選手としていい思いをしてい

臼井  
Kohei USUI  
幸平 DF 5



ないですよ(笑) だから何としても今年、このチームで昇格を果たし、来年はJ1のステージで山形を倒したい。そのためには山形には絶対に降格してほしくない。最後に上にいれたいんです。そこでサッカー選手を続けてきた幸せをかみしめたい。紆余曲折を乗り越えてきた臼井選手。30歳という節目の年にかかる意気込みは並大抵のものではない。

#### 最後は「気持ち」。相手より強い気持ちで戦うこと

残り試合の戦い方を聞いた。「選手ひとりひとりが相手より強い気持ちをもって、1対1で勝つ。その執着心と集中力で90分戦えば、勝てるんです。サポーターのみなさんも強い気持ちをもって、選手と一緒に戦ってほしい。10月21日の鳥栖戦でも両チーム得点が入らず引分けが頭をよぎったとき、サポーターの声援が一層大きくなって、自分たちをもう一度奮い立たせてくれた。それが最後の豊(田原選手)の劇的なゴールにつながりました。今季はそういう試合が多いですね。サポーターの後押し無くして勝利はありえないんです」。

残り4試合。ベルマーレを信じるみんなの思いをひとつにし、一試合一試合を全力で戦おう。最高の結果でシーズンを終えるために。「絶対J1」。

#### 臼井 幸平 (うすい こうへい) Profile

1979年7月16日生(30歳) 出身地: 神奈川県  
ジュニアユースからベルマーレに所属。ユースを経て98年にトップチームに昇格。02年から横浜FC、05年から山形でプレーし08年に復帰した。攻撃的なサイドバックとして強い存在感を放つ。 DF No.5 167cm/60kg

## 試合スケジュール ～「絶対J1」への道～

11月 8日(日) 12:30 湘南 vs. 東京V (平塚競技場)

今季の対戦成績は1勝1敗。9位とはいえ、現在3連勝中と好調の波に乗るヴェルディは強敵だ。

11月 21日(土) 17:00 甲府 vs. 湘南 (小瀬スポーツ公園 陸上競技場)

現在3位、昇格の最大のライバル、ヴァンフォーレ甲府との直接対決。ツアーバスで敵地へ乗り込もう!

11月 29日(日) 16:00 湘南 vs. 草津 (平塚競技場)

今季ホーム最終戦となる見逃せない一戦。満員の平塚競技場で勝利のダンスを。

12月 5日(土) 12:30 水戸 vs. 湘南 (Ksスタジアム水戸)

11年ぶりのJ1復帰へ。歴史の目撃者になるために、水戸へ集結。

\*アウェイ応援バスツアーの詳細は湘南ベルマーレ公式サイト、またはお電話でお問合わせください。



多くのサポーターが駆け付けた富山県陸上競技場はホームのような熱気に包まれた